

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

ポットの中で花付けた行き場のない苗の未来 茶屋 藤原 寿郎
 若葉の山に囲まれた長閑な島のねぎ坊主 茶屋 小林 道子
 春の公園老いも若きも並ぶ焼き饅頭 神戸上 柴田 篤子
 鳥追いのガス鉄砲野山こたます 宝谷 長尾 智恵
 程よいおしめりに太り過ぎた胡瓜採る朝 生山 渡邊 圭子
 緑の中を走る郵便車のひとときわ映える赤い色 茶屋 長谷川由美子
 緑の風につつまれて村の畑で鍬を打つ 茶屋 木山 輝子

短歌

歌仲間投稿なきを案ずるに おくやみ欄の名前がにじむ
 ネムノキのピンクあざやか一段と 化粧のりした女性の肌か
 先人の植えし山々宝物 カップル寄せよ住宅団地
 満点の星を眺めて子供等と ゆらぐ小路をナイトウォーク
 七夕に笹を立掛け飾付け 筆を走らす願の短冊
 婆さんと呼ばれし歳になったけど 気分は今だ青春のまま
 抜いてやる雑草強し又生える このクソタレが今に見ておれ

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌をご紹介します。
 個人での投稿もできますので、お気軽にお送りください。

俳句

駄句駄句会編集室

沖繩忌 ミサイルどけろ 基地やめろ 萩原 岡本 健三
 梅匂う 荒れしまんまの 屋敷跡 宮内 木村萬佐子
 夕風や 隠岐島見ゆ 海の宿 宮内 田邊登志美
 万緑に 朽ちゆき悲し 空き家かな 宮内 船越 裕子
 ひと時の 脳トシ楽し 梅雨半ば 矢戸 和田 淑子
 さんぼ道 みどり豊かや リズム感 神戸上 笹間 玲子
 時とめて ジュリーにとけて 梅雨のよい 下石見 矢田貝 元

川柳

駄句駄句会編集室

湯河 山田 司郎
 下石見 浅川 三郎
 下石見 浅川 三郎
 上石見 福田 輝之
 上石見 福田 輝之
 下石見 佐伯 美鈴
 下石見 佐伯 美鈴
 下石見 佐伯 美鈴

群星の 数をかぞえて ポケ防止 霞 渡邊 文照



「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

8月の日程

6日(日)・20日(日)14時〜15時30分
 場所：文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)
 浅野 博美(09097341887)

「スイカ」



丸めた両手を口の両側に置き、左右に動かす。(スイカを食べる様子)

「ひまわり」



手首を合わせた両腕を回しながら左→上→右へと大きな弧を描きながら動かす。

「花火」



両手の5指をすぼめて上にして構え、腕を上へ動かして指先を開く。(花火が打ち上がる様子)

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

